

どこでもドラえもん

日本旅行ゲーム+

日本旅行ゲーム
どこドラ10ゲーム
ドラストワンゲーム

「どこでもドラえもん」とは・・・
どこでもドアを使って、全国各地に出かけたドラえもんが、その土地の有名人・お祭り・食べ物・名所・伝統芸能などをモチーフに変身したのが、「どこでもドラえもん」です。

いろいろな「どこでもドラえもん」の商品がありますので、みんなの住んでいる所や、旅行に行った先のお店で探してみてね!

どこでもドラえもん商品の情報は、インターネットでご覧頂けます。
エポック社のホームページからアクセスしてね!
<http://www.epoch.gr.jp/>



セット内容

- ①ボード……………1枚
- ②どこドラカード……………40枚
- ③ドラえもんコマ……………4コ
- ④ダブルルーレット……………1台
- ⑤取扱説明書……………1枚

※製品と写真・イラストは、一部異なる場合があります。

どこドラカード

どこドラカード 地名ルーレット

どこドラカード ひみつ道具つき

ボーナスカード(1枚)

※この数字は、日本旅行ゲームでは使いません。
どこドラ10ゲーム、ドラストワンゲームで使います。

- 北海道・東北…8枚
- 中部……………9枚
- 四国・九州…9枚
- 関東……………7枚
- 近畿・中国…6枚
- 合計39枚

ダブルルーレット

地名ルーレット

数字ルーレット

スタートのマスを決めるときや「ふっとばし」ルールで使います。

ルーレットの矢

コマを進ませるときなどに使います。

●ルーレットの回し方は、指で軽くルーレットの矢の後ろの「ピッ」をばじってください。

注意(ちゅうい)

保護者の方へ必ずお読みください。

- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 遊んだ後は、床などに放置せず、3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。

取扱説明書

対象年齢6才以上
プレイ人数：2人～4人

破損、変形などの原因になりますので、ボードやどこドラカード、ダブルルーレットには無理な力を加えないでください。

高温・多湿の場所や直射日光が当たる場所での使用や保管は行わないでください。

日本旅行ゲームの遊び方

プレイ人数：2人～4人

全国の「どこドラ(どこでもドラえもん)カード」を集めて回るのが目的です。ゲームが終わったときに、一番多くのカードを持っている人が勝ちです。

ゲームの準備

- ボード
①ボードを広げ、平らな場所の上におきます。
※ボードの素材は紙ですので、温度や湿度により、「そる」ことがあります。そのときは、平らになるように、手で修正してください。
- コマ
②自分がプレイするコマを1つ選びます。
- スタート地点の決め方
③全員でジャンケンをして、1番最初にプレイする人を決めます。
- ④ジャンケンに勝った人から時計回りに「地名ルーレット」を回して、出たマスに自分のコマをおいてください。
他の人と同じマスになるときは、やり直してください。
※4番目の人は、残りの3ヶ所から好きなマスを選べます。
- どこドラカード(どこでもドラえもんカード)
⑤「ボーナスカード」をのぞく39枚をよくシャッフルします。
- ⑥次に、下から5枚目の所に「ボーナスカード」をウラ面が上になるように入れてください。
- ⑦ボードの外にウラ向きのまま山にして、カードをおきます。

ゲームスタート

①「どこドラカード」を山の上から3枚めくり、ボードの外(場)に表にして並べます。

3枚のカードの中から好きなマスを選んで、進んでいこう!

最初の目的地は、この場におかれた3枚の「どこドラ」だけです。同じ「どこドラ」のマスに行って、他の人より早くカードをGETしましょう!

②1番の人から「数字ルーレット」を回して出た目の数だけ移動します。

【移動のルール】

- 好きなルートを進むことができますが、1回の移動で2度同じマスを通ってはいけません。
- 場にある「どこドラカード」と同じマスは、ルーレットの目の数があってもストップできます。

●例：数字ルーレットで『3』が出たとき

このようにもどったりしてはいけません!

移動は1つとして数えてね。

★ルーレットで「ひみつ道具」が出たときは、手持ちの「どこドラカード」に書かれている「ひみつ道具」が使えます。(5ページ「ひみつ道具」について参照。)

③どこドラカードのある場所に止まったら…
場にある「どこドラカード」のマスに自分のコマが止まったら、その「どこドラカード」をもらいます。
もらった「どこドラカード」は、他の人に見えるように自分の前に並べるか、トランプのように手に持ってください。

④場の「どこドラカード」が減ったら、山札の上から1枚「どこドラカード」をめくって、場に並べて、場のカードを常に3枚にしてください。

⑤移動したり、ひみつ道具を使ったら自分の番は終わりです。次の人に順番がうつります。

空港・港マス

- 「空港マス」にちょうど目の目で止まると、飛行機に乗れます。そのまま他の好きな「空港マス」に移動することができます。
※移動しなくてもかまいません。
- 「港マス」にちょうど目の目で止まると、船に乗れます。そのまま点線の先の「港マス」に移動することができます。
※移動しなくてもかまいません。

「ひみつ道具」について

- ルーレットで「ひみつ道具」が出たり、「ひみつ道具を使える」のマスに止まったときは、手持ちの「どこドラカード」に書かれている「ひみつ道具」を使うことができます。
- 自分の持っている「どこドラカード」から、「ひみつ道具」が書かれているカードを1枚選んで、その指示に従ってください。
- 「ひみつ道具」は1回使うと「使用済み」になって再び使うことができなくなります。(カードを横に倒す、ウラ返すなどして分かるようにしてください。)
- なお、「使用済み」になっても、ゲームの勝敗には関係ありません。
- 「ひみつ道具」を使いたくないときは使わなくてもかまいません。そのときはそのまま次の人に順番がうつります。

「ひみつ道具」を持っていないとき

- ルーレットで「ひみつ道具」が出たときは、もう1回ルーレットを回してその数だけ進みます。
- 「ひみつ道具を使える」マスに止まったときは、そのまま終了です。次の人に順番がうつります。

ひみつ道具の補足説明

- ☆逆時計：誰かのカードを場に戻すと一時的に場の枚数は4枚になります。
- ☆エスパーぼうし：ルーレットを回して1・2・3が出なかったときも「エスパーぼうし」は「使用済み」になります。また、移動先に他のコマがあった場合、「ふっとばし」が発生します。

「ルーレットをもう1回まわす」マス

- 「ルーレットをもう1回まわす」と書かれたマスに止まったときは、もう1回、ルーレットを回してプレイすることができます。

「ふっとばし」ルール

- 他の人のコマと同じマスに止まると、「ふっとばし」になります。そのマスに後から止まった人が「地名ルーレット」を回して出たマスに、相手のコマを移動させてください。そのとき、ふっとばした相手が持っている「どこドラカード」の数が、「自分と同じかそれ以上」だったら、相手の持っているカードを、自分が1枚選んでもらうことができます。逆に、相手のカードが自分より少ないときは、「ふっとばし」はできませんが、カードはもらえません。
- ふっとばされた先に他のコマがあったときは、そのコマを「ふっとばし」できます。

他のコマをふっとばし!



ボーナスカード

- 「ボーナスカード」がめくられたら、全てのプレイヤーは、自分が持っている「どこドラカード」の枚数を発表して、今の自分の順位を確認してください。
- その後、次の山札をめくり、「ボーナスカード」と重ねて場においてください。
- ★「ボーナスカード」とセットがおかれた「どこドラカード」には、ちょうど目の数で止まれません。
- ※「ボーナスカード」とセットになった「どこドラカード」は、これ以降2枚一組として扱います。ふっとばしなどでこの「ボーナスカード」が取られたときは、セットの「どこドラカード」と「ボーナスカード」の2枚とも渡してください。



ゲームの終了と勝敗

場においてある、最後の「どこドラカード」がなくなると、そこでゲーム終了です。全員、自分の持っている「どこドラカード」の枚数を発表し、一番多く持っている人が勝ちになります。(ボーナスカードも1枚として数えます) 2~4位も、枚数で決めます。カードの枚数が多い人から順に順位をつけてください。同じ順位の人複数いるときは、どこドラカード左上の数字の合計が多い人が勝ちです。

ドラストワンゲームの遊び方

プレイ人数：2人~4人

必要なもの：どこドラカード40枚(ボーナスカードを含む)
同じ数字・同じ色のカードを出しあうページワン風ゲーム!
早く手持ちのカードをなくした人の勝ちだよ!

ゲームの準備

- ①「どこドラカード」をウラ向きのままよくまぜて、全員に5枚ずつ配ります。
- ②残りの「どこドラカード」をウラ向きのまま山にして中央におきます。上から1枚めくり、場の中央に表にして置きます。
- ③ジャンケンで1番の人を決めます。以後、プレイの順番は時計回りで進めます。

ゲームスタート

- ④1番の人は自分の手持ちカードから、場に出ているカードと同じ色か、同じ数字のものがあれば、1枚だけ上に重ねて出します。(同じ色、同じ数字があっても、2枚以上同時にカードを出せません。)
- そのとき、自分のどこドラカードの名前をみんなに聞こえるように言しましょう。
- ※もし言い忘れたとき、ペナルティとして山から1枚引いて手持ちに加えます。

どこドラ10ゲームの遊び方

プレイ人数：2人~4人

必要なもの：どこドラカード39枚(ボーナスカードは使わない)
自分のどこドラカードをどんどん出していき、数字の合計が『10』に近い人が勝ちなんだ!
でも、『11』以上になると負けになるから、気をつけてね。



ゲームの準備

- ①「どこドラカード」をウラ向きのままよくまぜて、全員に2枚ずつ配ります。残りの「どこドラカード」は山にして、じまにならない所においておきます。
- ②ジャンケンで1番の人を決めます。以後、プレイの順番は、時計回りで進めます。
- ③1番の人から順番に、山の上から1枚めくり、自分の前に表においておきます。

ゲームスタート

自分が出したこの「どこドラカード」と手持ちの「どこドラカード」の数字を足して、数が大きい人が勝ちだよ! 『10』が最強なんだ!!

- ①自分の番がきたら、自分が表にして場に出した「どこドラカード」の数字を見ます。そして、手持ちの2枚の「どこドラカード」の中から好きな「どこドラカード」(足して『10』に近づけるような「どこドラカード」)を1枚選び、ウラ向きにしてカードのとなりにおきます。
※ウラ向きにするのは、相手に合計がいくつになるのか、わからないようにするためです。
※手持ちのどのカードを足しても『11』以上になってしまうときは、場の1枚のカードだけで勝負するか、場に出ている自分のカードを、1回だけ交換できます。交換のしかたは、場の自分カードを山の下にもどし、山の上から1枚ひいて、表にして自分の場のカードにします。
※それでも『11』以上になってしまうときは、場の1枚のカードだけで勝負します。
- ②場に出している2枚の「どこドラカード」では勝てないと思ったら、1番の人から順番に、山の上から「どこドラカード」を1枚、表向きにして足します。
※「どこドラカード」はカードの数字を足して『10』をこえないがぎり、山から何枚でも足すことができますが、「11」以上になったら、そこでストップし、もう山から足すことはできません。自動的に負けとなります。
- ③全員カードを出し終わったら、同時にウラ向きになっておかれている「どこドラカード」を表にし、自分が出した全ての「どこドラカード」の数字を足して発表します。合計の数が大きい人の勝ちです。(『11』以上は負けです。)
※全員『11』以上になったときは、引き分けです。

【勝った人】

場に出されている全ての「どこドラカード」がもらえます。これが勝ったポイントになります。
※勝ちが2人以上のときは、ジャンケンで決め、勝った人が全てのカードをもらえます。
※もらったカードは、手持ちに加えてはいけません。

【負けた人】

場に出したカードを全て取られてしまいます。

【引き分け】

誰のポイントにもなりません。場に出ている「どこドラカード」は、ゲームには使わないので、じまにならない所におきます。

- ④自分の「どこドラカード」の山から1枚手持ちに加えます。(常に2枚持ちます。)
- 「ゲームスタートの①」から、くりかえしプレイします。

ゲームの終了と勝敗

「どこドラカード」の山が無くなったらゲーム終了です。
※勝負の途中のときは、山の代わりに手持ちカードを無くなるまで足して、勝負を決めます。
※「ゲームスタートの①」のときに、人数分のカードを場におけないときは、そこで終了し、誰のポイントにもしません。
ポイントとして取った「どこドラカード」の枚数が多い人の勝ちです。
※手持ちのカードはポイントにはなりません。

- ⑤出せるカードがないときは、山から1枚引きます。引いたものが出せるカードであればすぐに出せます。出せないカードであればそのまま自分の手持ちカードになります。
- ⑥次の人は、前の人が出したカードの色や数字を見て、自分のカードを出します。
- ⑦ラスト1枚になった場合、「ドラスト!」と言います。
- ⑧ボーナスカードは、前の人カードに関係なく出すことができ、さらに好きな色か好きな数字をのどちらか1つを指定できる、オールマイティカードです。
- ⑨「2」のカードが出たら、次の人は山から2枚引きます。(同じ色のカードを持っていても、出せません。)
- もし、次の人も「2」を持っているときは、その上に足します。このとき、その次の人が合計4枚を山から引くこととなります。
- (その次の人も「2」を持っているれば、さらに次の人も……と続けることができます。)
- ⑩最初に全ての手持ちカードがなくなった人が勝ちです。そこでゲームは終了となり、残りの手持ちカードの数字の合計が少ない人から順に2位、3位、4位となります。

2のカードは★印がついているよ!



—お客様へ—

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。弊社では、より良い製品をお届けするために、常に研究・改良をおこなっております。そのため、生産ロットにより多少仕様が異なる製品がございますが、ご了承ください。品質には万全を期しておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。
〒300-4193 茨城県土浦市藤沢3647-5
(株)エポック社 お客様サービスセンター
TEL 029-862-5789
(電話番号は間違いのないよう、よく確かめてからおかけください。)
(電話番号)月～金曜日(祝・祭日及び弊社休業日を除く)10時～12時、13時～17時